

臨床でSCID を使いこなそう 不安障害編

精神科診断用構造化面接入門

2017年 9月

こんな経験はありませんか？

- (1) 外科手術前の患者が強い不安を訴えた
- (2) 救急医療・看護で「過呼吸発作」の患者のアセスメントをしたい
- (3) MRI 検査で「気持ちが悪い」と訴える患者がいる
- (4) 周産期看護で妊婦・褥婦が「不潔恐怖」を訴えた



少人数の実習形式です

**不安状態のアセスメントから良質の
医療・看護方針を立てよう！**

会場：北村メンタルヘルス学術振興財団
東京都渋谷区富ヶ谷2-26-3 富ヶ谷リバーランドハウス A棟
(地下鉄千代田線・代々木公園駅、代々木上原駅、小田急線・
代々木八幡駅、代々木上原駅、井の頭線・駒場東大前駅から
徒歩13分)

日程：2017年9月24日(日曜日) 9:30-16:30

参加費：20,000円(1回分)(当日教材費込み)

ただし9月23日と24日の通し参加：35,000円

講師：北村 俊則 (北村メンタルヘルス研究所 所長 熊本大学大学院元
教授 ワシントン大学《セント・ルイス》客員教授)

登録：メールでの仮登録の後、参加費の事前入金を確認しての正式
のご登録になります

キャンセルポリシー：10日前までのキャンセルは無料です 以降前日まで
のキャンセルは参加費の50%をキャンセル料として申し受けます

医療現場で高頻度に見られるパニック障
害、PTSDなどの不安障害を精神科専門
医以外のスタッフが正確に発見するた
めに、精神科診断用構造化面接である
SCID のモジュールFを使いこなせるた
めの研修会です。事前に SCID を通読し、
できれば現場で数回、使用してから出席して
いただきたいと思います。またそうでなくと
も、SCID を「使ってみよう」と思えるような
コースにします。

参考教材：First, M., Spitzer, R. L., Gibbon,
M. and Williams, J. B. W.: Structured Clinical
Interview for DSM-IV Axis I Disorders. 高橋
三郎(監修)北村俊則, 岡野禎治(訳)精神科
診断面接マニュアル. 日本評論社

主催：北村メンタルヘルス学術振興財団

151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷2-26-3 富ヶ谷リバーランドハウス A棟
E-mail info@kitamura-foundation.org

URL <http://www.kitamura-foundation.org>